

## 岩通計測が高電圧差動プローブを販売開始

100MHz帯域。最大±1400Vに対応

岩通計測株式会社（本社: 東京都杉並区、社長: 齋藤 操、資本金: 4億5千万円、以下: 岩通計測）は、広帯域、高電圧フローティング測定を可能にする「高電圧差動プローブSS-320」を発売いたします。SS-320を使用することにより、オシロスコープで安全な高電圧フローティング測定が行えます。また、増幅器に使用し、その入力部を広帯域差動入力部として使用することも可能にします。弊社は、電圧測定に対しては、完全アイソレーション方式（注1）の「アイソレーションシステムDM-8000」を推奨していますが、簡易で安価な測定のニーズに応えるため、SS-320をラインアップしました。SS-320は弊社のデジタル・オシロスコープViewGoll DS-5500シリーズと組み合わせるほか、専用電源と組み合わせて使用することにより、さまざまなオシロスコープでの測定が可能です。弊社はSS-320を、向こう1年間で100本の販売を見込んでいます。

注1: 「フローティング」と呼ぶこともあります。

### 開発の背景

弊社では、高速鉄道、工場用産業機器、自動車に使用されるIGBT [\*1] やSiC [\*2]、GaN [\*3] を使用した次世代のハイパワーデバイスなど、高電圧を扱うデバイスの高電圧フローティング測定には、光ファイバによる完全アイソレーション方式の「アイソレーションシステムDM-8000」による理想的な測定を提唱して参りましたが、高額なシステム構築費用が課題でした。そこで、簡易方式による高電圧測定のニーズ多様化に対応するため、SS-320をラインアップしました。

### <用語説明>

- [\*1] : IGBT (Insulated Gate Bipolar Transistor) 日本で開発されたパワー半導体の代名詞とも言えるデバイス。小型で高効率のモジュール化が可能。
- [\*2] : SiC 炭化ケイ素 (Silicon Carbide) Si (シリコン) の約10倍の絶縁破壊強度を持ち、高速鉄道用インバータをはじめとする高耐圧・低損失のパワーデバイスとして注目を集めている。
- [\*3] : GaN 窒化ガリウム (gallium nitride) 主に青色発光ダイオードの材料として使用されている。Si (シリコン) の約10倍の絶縁破壊強度を持ち、高耐圧・低損失のパワーデバイスとして注目を集めている。

### 高電圧差動プローブ SS-320の特長

1. **100MHz帯域。最大±1400Vに対応**  
最大差動電圧1400V、最大同相電圧1000Vのフローティング測定が可能です。
2. **減衰率は、1:50と1:500の二種類**  
ViewGollのプローブ減衰率設定 (50:1, 500:1) を使用すれば、測定信号が直読できます。
3. **ダイナミックレンジを超えると警告する、オーバーレンジ・インジケータ**
4. **オフセット機能**  
ViewGollデジタル・オシロスコープとプローブパワーオプションDS-579を使用すると、ViewGollの操作メニューからオフセット電圧を可変出来ます。  
専用電源PS-25を使用すれば、電源のオフセット機能により独自に調節が可能です。

高電圧差動プローブ SS-320の外観



高電圧差動プローブ SS-320の (商品ページは→[こちら](#))

標準価格

SS-320 99,800円

年間販売目標

SS-320 100本 / 年

発売時期と出荷開始

- 発売日 2012年 6月29日 (金)
- 出荷開始日 2012年 8月中旬

お問い合わせ先

■ お客様

岩崎通信機株式会社 営業本部 第二営業部  
〒168-8501 東京都杉並区久我山1-7-4 1  
電話：03-5370-5474 FAX：03-5370-5492

岩崎通信機株式会社 西日本支店  
〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町2-3-6 (山岡ビル1F)  
電話：06-6535-9200 FAX：06-6535-9215

仕様

高電圧差動プローブ [SS-320](#)商品ページをご覧ください)